



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

# アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel (186-)0595-53-1077



[2012/12/15 発行 編集担当 小谷 智彦]

師走に入り寒さが一段と厳しくなってきました。今年もみなさま方のご協力を頂き、ここまで順調に法人の行事をすすめることができました。ありがとうございます。さて今号では`12「風と土のかたち」展、第2回実技講習会「楽器制作／「ANTARA」(アンターラ)」、そして先月末に出かけました「研修旅行／西宮船坂ビエンナーレ・丹波篠山市内散策・丹波焼き見学」のご報告を中心にお届けいたします。

## ‘12「風と土のかたち」展の報告です、ご協力ありがとうございました

‘12「風と土のかたち」展は、地域の方々の協賛を得出品者72名2団体、作品点数約155余点の充実した展覧会となりました。

地元のケーブルテレビやFM、各新聞社等にも報道・取材され、京都や大阪等、遠方からの方々も含め、地元の伊賀や名張市からも多数のご来場を頂きました。

伊賀地域在住の作家の方々の絵画、彫刻、陶芸をはじめとした作品群、地元矢持地区の陶芸、木工旋盤の同好会の方々の作品、『Artist in Residence at IGA』の参加作家、各種講座の講師や協力者の方々の作品、さらに本法人会員の多種多様な作品など、多くの方々の出品を得て、旧小学校の教室、和室、音楽室、美術室、廊下などを使用し、より芸術性の高いすばらしい展覧会となりました。

また、新たな試みとして地元矢持地域で生産・収穫された野菜や手作り食品の販売や手芸品の販売など様々な形態での参加がありました。さらに、メナード青山リゾート様のご協力を得て、無料送迎バスを利用できるようにして頂き、アクセスが、とても便利になりました。本法人が主催する展覧会も9回目となりましたが、単に作品を持ち寄るだけの展覧会ではなく、参加者自身が作品を紹介する恒例のギャラリートークや交流を兼ねたオープニングパーティ等、忌憚のない意見や作品制作にまつわる貴重な話等も聞ける事ができました。新たな人達や作品との出会い等、いろいろな試みが包括されていた展覧会であったと思います。

今後も今までの経験を活かしつつ、より充実した展覧会を開催していきたいと願っております。来年も、多数の方々のご出品・ご参加をお待ちしております。

(‘12「風と土のかたち」展担当 村瀬 浩)



### ★ランチ・喫茶コーナー

今回「風と土のかたち」展では、初の試みとして、「四季の森ゆめ倶楽部」によるランチ・喫茶コーナーと、ブルーベリー関連の農産物や加工品の販売を行ないました。地元の産物の美味しさを訪れる皆さんに知って頂きたい、また展覧会鑑賞や講習会の合い間にほっとできる場所も提供できれば、という思いで始めましたが、メニューの考案から、値段の設定、会場作りと全て試行錯誤の連続でした。

ランチは霧生産コシヒカリのおむすび(炊き込みご飯や赤米のおむすびも)とソーメンのセット、喫茶はブルーベリーマフィンとお飲み物を提供しました。また、ブルーベリージャムや地元の取れたて野菜などの販売も行ないました。多くの方がランチ・喫茶コーナーに訪れてくださり、いろいろな方とお話することができました。その中で、「炊き立ての白ごはんが食べたい」とか「お漬物が美味しい」とか、自分たちの生活の中で、なんでもない日常のものが、実はご馳走だということに気付かされました。来年は、そういうものを生かしたコーナーをつくりたいと思っています。

(「四季の森ゆめ倶楽部」会員：澤田 之宣氏談)

### ★造形体験コーナー

日頃、手芸作品づくりに取り組みながら中々展示販売するチャンスがなく、今回‘12「風と土のかたち」展で作品展示のかたわら販売できるということで参加しました。

矢持地区で開催されるアートイベントに参加するからには何かこの地域の方々との交流ができないものかと思い、ストリングキルトの財布作りの教室を考えてみました。教室は7人で開きましたが、地元から4人の御参加があり、財布もきれいに完成して頂きました。造形体験コーナー講師の後藤さんとお友達、法人会員の友永さんもお参加して頂き、地元の方々との明るく楽しい手作り教室の交流は、いい思い出となりました。ありがとうございました。

(「手芸教室「ストリングキルトの小物づくり」講師：村瀬 美代子氏談)



人気のランチメニュー



ストリングキルトの財布

## 第2回実技講習会「楽器制作／「ANTARA」(アンターラ)」の報告です

風と土のかたち展会場である矢持市民センターにて、第2回実技講習会・楽器制作／「ANTARA」を行いました。

プロのミュージシャンでもある野上圭三氏、渡辺勝喜氏、井上暁氏のご指導のもと、19名の方が参加され、アンデスの古くからの楽器である「ANTARA」の成り立ち、音階の秘話、時代背景も聞くことができました。竹の切り分け、調音、紐による組み立てと、皆さん制作も順調に進み、後半には演奏指導のうえで、講師の方々のミニコンサート+参加者によるセッションも大成功でした。私たちと同じモンゴロイドにルーツを持つ、アンデスの人々の生み出した懐かしく情熱的な音楽に皆さん満足いただけただけです。講師の方々、ご参加頂いた皆さまありがとうございました。(第2回実技講習会担当 名嘉真 正)



実技講習会の様子

## ‘12「研修旅行」に行ってきました

11月24日(土)～25日(日)の日程で兵庫県丹波篠山方面へ8名+3名(会員外/日帰り)の参加で行きました。1日目、西宮船坂ビエンナーレでは事務局長の池田さんより開催に当たっての裏話を興味深く聞かせて頂いた後、町の中に設置された作品に出会いながら船坂を楽しく散策しました。2日目には篠山ギャラリーKITA' S、王地山陶器所や陶の郷を訪ね、日本六古窯の一つに数えられる立杭の登り窯の焼成現場を見学することができました。

宿泊場所のユニットピアささやまではおいしい牡丹鍋に舌鼓を打ちながら参加者の皆さんで交流を深めました。2日間の日程でしたが、森田氏・石津氏の安全運転で巡ることができ、楽しく新たな発見もある旅行になりました。(研修旅行参加者・法人会員 高橋みはる)



旧船坂小学校前で集合写真

## 自主活動グループ(粘土カフェ・庵プロジェクト)の報告です

11月18日(日)10:00から穴窯用の薪に使用する赤松の丸太を運びました。今年は期待薄と諦めていた青山高原保健休養地からの提供が有り、お借りした軽トラックで3回往復して提供分の6割程度は薪棚に仮置き出来ました。残りの分は次回の12月16日(日)に予定していますので、奮ってご参加ください。参加人数に余裕が出れば薪置場の増設や岩風呂石組みの続きなどもできるので、皆様よろしくお祈りします。(粘土カフェ・庵プロジェクト担当 石津 勝)



休養地の丸太置場からどっこいしょ!



薪置場に仮置き!場所が不足しそう!



手が空いたらストーブ用の薪づくり

## 会費納入のお願い・皆さまのご意見お待ちしております

- 「展覧会情報」のページに会員の皆様の個展・グループ展等の活動情報を載せますので、事務局まで、是非お知らせください。ホームページアドレス：<http://www.appfi.org> 事務局Eメール：[contact@appfi.org](mailto:contact@appfi.org)
- 本法人は、皆様方からご納入頂きました会費で運営されております。常々、ご協力ありがとうございます。未だ入金されていない方は早めの納入にご協力をお願いします。郵便口座：00890-1-106346 NPOアーツプラネット プラン フローム イガ「ゆうちょ銀行」で直接お振り込みいただく場合には、すでに送付済みの振込用紙をご使用いただくか、上記の口座にお振り込みをお願いします。また、「ゆうちょ銀行」へ他の金融機関より振り込みができるようになりましたので、その場合は下記の口座にお振り込みください。よろしくお祈りします。(ゆうちょ口座からの送金は手数料不要です)ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 089 店名 O八九店 (ゼロハチキユウ店) 当座 0106346 アーツプラネットプランフロームイガ